

令和 6 年 10 月 21 日(月)～23 日(水)

宮城県・岩手県行政視察報告書

令和 6 年 11 月 21 日

奥野 学

参加議員 大里、松尾、早川、中原、坂原、奥野

道工、谷地、谷崎、出口、竹原 (不参加 瀧見)

① 宮城県利府町文化交流センター(リフノス)

10 月 21 日(月)AM10 時～11 時 30 分

●総事業費 48 億 3300 万円

●6 社による設計・監理をプロポーザル方式で(株)佐藤総合計画に決定

1 階 ○図書館施設の特徴

本施設は二酸化炭素の削減を目指し、冷暖房の一部に再生可能エネルギーである地中熱を利用し太陽光パネル設備や雨水の再利用、全灯 LED 照明などで素晴らしい設計をしている。その中でもエコツリーとして冬季は暖気回収、中間期は自然換気の促進。開架冊数 8 万冊・おはなしの小部屋があり素晴らしい施設です。

多目的ホール 431席の可動席であり、収納後は物産展などに利用される。

カフェスペース エントランスホール内に交流ラウンジが設置されている。

2 階 **公民館** 様々な部屋があり活動することができます。

※素晴らしい設計に感動しました。

② 陸前高田市議会 PCP について

10 月 21 日 PM15 時～17 時

- 市街地を襲う津波で同市会議員 2 名が死亡されている。
- 安否確認連絡方法の確立として今後タブレットの活用も検討中。
- 議員個々の活動から議会としての活動へ移行。

※若い東京出身の木村議員から説明を受けたが実際、大震災を体験した議員から説明を受けた方がより深い説明を聞いたのではないかと思う。

③ 大槌町語り部ガイド

10 月 22 日 AM10 時～11 時 30 分

- 震災 13 年後の町内復興の巡回をした。
- 高台に第一に逃げる！
- 自身の命を守る！
- 語り部の方自身も小学校の時に基地の坂道を登り高台に避難した現場を目の前に説明をしていただく。
- 防潮堤が 6 メートルから 14.5 メートルとなった。

④ 釜石市 DMO による観光地域づくり 10 月 22 日 PM13 時 30 分～15 日

(株)かまいし DMC 代表 河東英宜氏

※元々ラグビーのまちであったので今後もラグビー政策を前進させていただくことを要望させていただいた。

⑤ 紫波町オガールプロジェクト 10月23日 AM9時30分～11時45分

オガール企画合同会社 相談役 八重嶋 雄光氏

●オガールとは成長を意味する方言「おがる」+駅 フランス語「ガール」

○役場庁舎

○オガールベース(民間複合施設)

ビジネスホテル

オガールアリーナ(バレーボール専門体育館)

入居テナント

スポーツアカデミーの拠点

○エネルギーステーション

○オガールセンター(官民複合施設)図書館、産直

○オガール保育園

※役場庁舎他は、地元材木をふんだんに使った設計となっている。

※利府町と同じ(株)佐藤総合計画の設計です。

※バレーボール専門体育館は国際試合ができる仕様となっているため、日本代表女子チーム他が合宿を行っている。

⑥ 紫波町議会改革 10月23日(水)PM13時～15時

議会改革委員長 熊谷 育子氏

●議会基本条例策定の経過の説明をしていただく

公益社団法人 東京財団研究員 中尾 修氏にアドバイザーとなってもらっている。

○3年余りで可決・施行した。

○岬町議会も早く議会基本条例策定に向けて一層頑張ります。

※3日間のハードなスケジュールであったが、内容の濃い行政視察となった。

今回の視察を計画いただいた三役に感謝申し上げます。以上。